

プロ グ ラ ム

<第1会場>

10:00~10:10

開会式

10:15~10:45

特別講演「働き方改革 今でしょ！」

座長：池田 俊也（国際医療福祉大学大学院）

演者：武藤 正樹（国際医療福祉大学大学院）

10:45~12:00

シンポジウム1 「チーム医療と働き方改革」

座長：坂本 すが（東京医療保健大学）

武藤 正樹（国際医療福祉大学大学院）

演者：栗田 康生（国際医療福祉大学三田病院）

津嶋 映美（国際医療福祉大学三田病院）

高橋 弥生（聖隸佐倉市民病院）

岡田 太郎（聖路加国際病院）

13:30~15:00

シンポジウム2 「データに基づく医療マネジメントの展開」

座長：石川 ベンジャミン光一（国際医療福祉大学大学院）

演者：森脇 瞳子（東京医科歯科大学医学部附属病院 クオリティ・マネジメント・センター）

清水 沙友里（医療経済研究機構）

15:15~16:45

シンポジウム3 「地域連携クリティカルパスと ICT～その土壤づくりを再考する～」

座長：村杉 雅秀（東京女子医科大学）

瀬戸 僚馬（東京医療保健大学）

演者：伊藤 雅史（社会医療法人慈生会）

若林 進（杏林大学医学部附属病院）

宮原 富士子（NPO法人 Healthy Aging For Women）

16:45~17:00

閉会式

< 第2会場 >

12:15~13:15

ランチョンセミナー

「地域医療に向けたリアルワールドデータの活用と今後の展望～がん・脳卒中・心不全から地域医療の流れを考える～」

共催：中外製薬株式会社

座長：小林 美亜（千葉大学医学部附属病院）

演者：石川 ベンジャミン光一（国際医療福祉大学大学院）

13:30~15:00

一般演題セッションA

座長： 川崎 つま子（東京医科歯科大学医学部附属病院）

山口 武兼（東京都保健医療公社豊島病院）

A-1 点滴急速投与予防への取り組み

田中 香織、丸山 美佐緒、渡邊 裕子、高木 香

公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院

A-2 電子カルテ誤入力防止に向けた取組

高野 奈津子

公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院

A-3 看護師管理の内服薬インシデント発生予防

福原 洋子、齋川 圭子、中山 貴久江

公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院

A-4 転倒転落防止に向けた活動報告

高山 みづき、大橋 雅子、高野 奈津子

公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院

A-5 患者アンケートを用いた患者確認推進の取り組み

大沢 幸嗣、吉永 貴世美、土屋 征司、小林 正昭、石川 勝久、中原 和樹、松元 俊
東京通信病院 医療安全対策室

A-6 パーキンソン病患者の転倒転落インシデント調査結果の要因分析

高宮 枝綾子、市村 喜代枝、中井 みどり、中野 幸、岸尾 倫子、喜多川 幸絵
都立神経病院

A-7 業務（事業）継続計画による病院の災害対応計画の必要性

石井 美恵子
国際医療福祉大学大学院 災害医療分野

15:15~16:45

一般演題セッションC

座長： 川上 潤子（日本赤十字社医療センター）
柳川 健生（練馬総合病院）

C-1 チーム作りのkey word「Assertion please!」

渡邊 正志、森田 典子、飯久 保尚、降旗 理恵、古澤 圭壱、川下 政幸、
湯浅 幸雄、古橋 龍彦、寺田 享
東邦大学医療センター大森病院 医療安全管理部

C-2 地域包括ケア病棟入院基本料の妥当性に関する報告

小川 陽平
株式会社メハーゲン 医療経営支援課

C-3 周術期中国人患者への医療通訳介入効果の考察

渡邊 雅子¹⁾、斎藤 里莉²⁾、田中 映理子³⁾、岡内 真由美⁴⁾、
菊池 三代子⁴⁾、城田 幹生¹⁾

1) 東京都立広尾病院 薬剤科 2) 東京都立広尾病院 医事課 3) 東京都立広尾病院 庶務課
4) 東京都立広尾病院 看護部

C-4 事務職員から見た医師の働き方改革

加成 武
労働者健康安全機構

C-5 医療安全毎日報告の検討システムの構築 古澤 圭壱、降旗 理恵、森田 典子、古橋 龍彦、渡邊 正志
東邦大学医療センター 大森病院

C-6 多職種医療福祉ネットワークへの心房細動認知度調査
野澤 洋介
国際医療福祉大学大学院

C-7 誤嚥性肺炎患者に対する積極的介入による医療福祉連携の可能性
三好 孝典¹⁾, ²⁾、阪口 博政³⁾、羽田 明浩³⁾、武藤 正樹³⁾
1) 友愛記念病院呼吸器外科, 2) 国際医療福祉大学大学院 h-MBA コース,
3) 国際医療福祉大学大学院

< 第3会場 >

13:30~15:00

一般演題セッションB

座長： 根本 康子（杏林大学医学部付属病院）
松元 俊（東京遞信病院）

B-1 看護師の身体抑制に対する認識の変化を促すための取り組み
福田 久子、宇津野 早紀、杉山 千尋、白田 今日子
公益財団法人筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院 看護部

B-2 重症度、医療・看護必要度の精度向上の取組み～看護部と医事課の連携～
平根 ひとみ¹⁾、山崎 道代¹⁾、杉谷 健一²⁾、佐藤 一城²⁾
1) 公益財団法人 筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院 看護部
2) 公益財団法人 筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院 医事課

B-3 パートナーシップ・ナーシング・システム導入による安全で確実な看護提供をめざして
貝塚 久美子、關口 麻奈美、梅川 智子
公益財団法人筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院看護部門

B-4 業務量からみた薬剤師の配置と収益性の分析について
瓜生 裕二¹⁾、菅原 克也²⁾
1) 船橋市立医療センター事務局 2) 同薬剤局

B-5 薬剤師による疑義照会・処方提案における医療経済効果の推算（第2報）

宮原 里沙、廣瀬まい、初鹿野 達也、井岡 礼佳、田端 祥子、佃 征樹、
中野 美香子、城田 幹生
都立広尾病院薬剤科

B-6 RFIDタグを用いた薬包の開封検知に関する基礎的検討

吉岡 結衣、瀬戸 僚馬
東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科

B-7 保険薬局調剤データベースを用いたパーキンソン病患者における多剤服用の実態調査

後藤 浩志¹⁾²⁾、池田 俊也³⁾、武藤 正樹¹⁾、成田 徹郎⁴⁾、小島 基彦⁵⁾

1) 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 2) 大塚製薬株式会社 医薬品事業部

3) 国際医療福祉大学 医学部 公衆衛生学 4) 元国際医療福祉大学大学院

5) 株式会社大洋メディカルサプライ

<幹事会会場> 8階 会議室2

12:15~13:00

日本医療マネジメント学会東京支部幹事会